

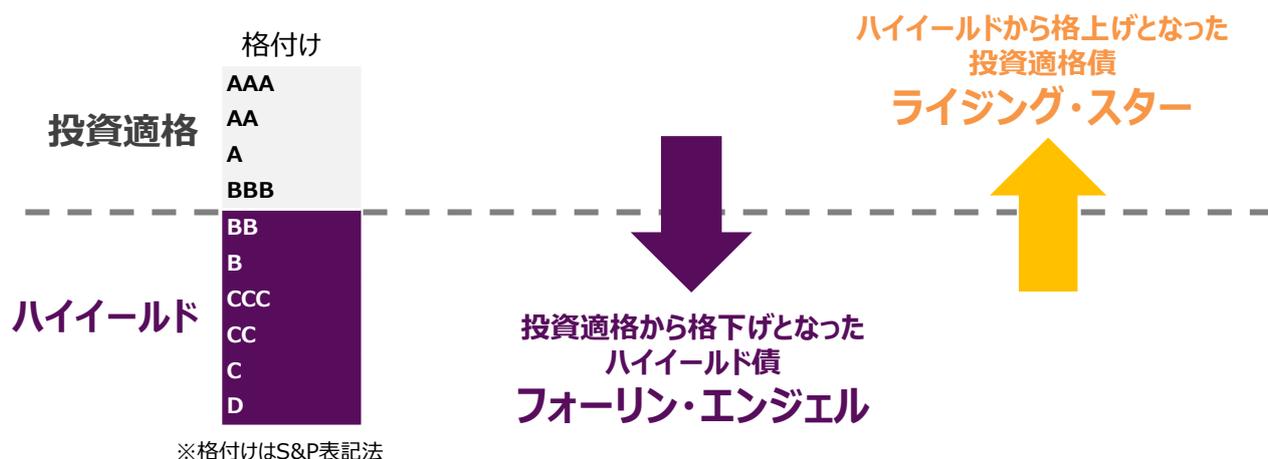
# ライジング・スターを狙え！ ～フォーリン・エンジェル投資の魅力～



当資料では、BNY Mellonグループ傘下であり、欧州最大級の債券運用会社であるインサイト・インベストメント・マネジメント（以下、インサイト）のコメントを基に、フォーリン・エンジェル投資の魅力についてご説明させていただきます。

## 当資料のポイント

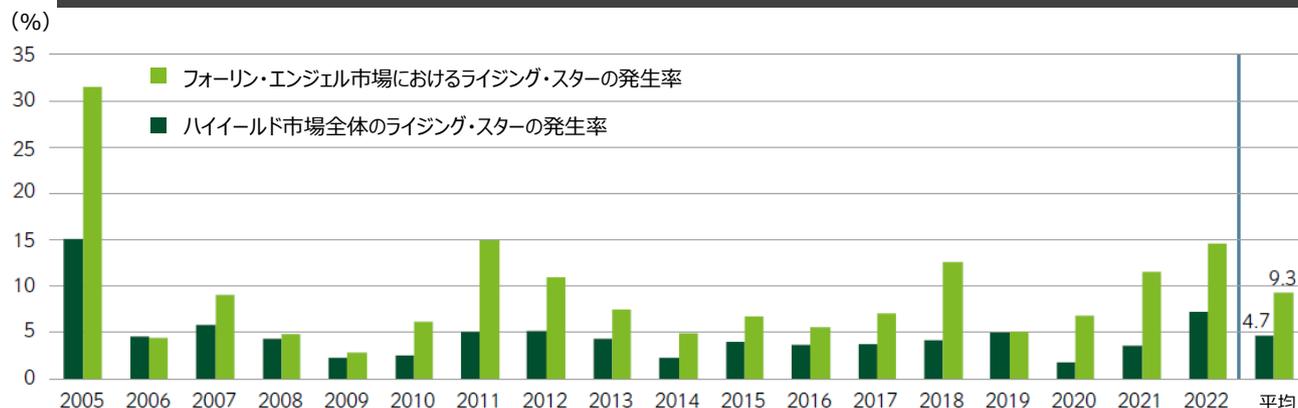
- ✓ ライジング・スターがフォーリン・エンジェル市場から生まれる比率は、一般的なハイールド債市場の約2倍
- ✓ フォーリン・エンジェルに特化した投資戦略は、ライジング・スターを捉えることにより、一般的なハイールド債よりも高いリターンが期待される



## ライジング・スターとなる可能性が相対的に高い フォーリン・エンジェル

フォーリン・エンジェルで構成されたポートフォリオは、その後の価格上昇が期待されるライジング・スターをより早期に捉えることが可能と考えています。過去においては、フォーリン・エンジェル市場におけるライジング・スターの発生率の平均は、広範なハイールド債市場の約2倍でした。

米国におけるフォーリン・エンジェル市場とハイールド市場のライジング・スターの発生率



※上記発生率は時価総額ベース  
出所：ブルームバーグのデータ、インサイトのコメントを基にBNY Mellon・インベストメント・マネジメント・ジャパン株式会社が作成

※上記は過去のデータおよび実績であり、将来を予測もしくは保証するものではありません。また、上記コメントは作成時点（2023年5月）のものであり、今後、予告なしに変更される場合があります。

# ライジング・スターを狙え！

## ～フォーリン・エンジェル投資の魅力～

2023年に入り、足下までに既に約150億米ドルの債券が投資適格に格上げされています。これらの多くの企業はそれまでの低金利環境で社債を発行してきたことから、足下の高金利環境下においても相対的に利払いの負担が小さいと言えます。

一方、2022年のフォーリン・エンジェル市場における債券の供給は相対的に多くはありませんでしたが、2023年は、経済の逆風が予想され（インサイトは緩やかな景気後退の可能性があると予測）、その結果、400～600億米ドル規模のフォーリン・エンジェルの投資機会が生まれると考えます。

## 3段階で アウトパフォームするライジング・スター

格付け機関が格付けを変更するタイミングは市場における債券価格の変化より遅くなることが多く、そのためライジング・スターが他の債券をアウトパフォームする機会は複数の段階に分かれる傾向があります。

### 第1ステージ：格上げの序章

一般的に格上げされる3年前頃から将来ライジング・スターになり得る企業がレバレッジ（債務比率）を削減し始めます。ボトムアップの投資家がこの点に着目することでスプレッドが縮小します。最終的には、この段階で発行体は格上げの明確な候補となり、価格が上昇します。

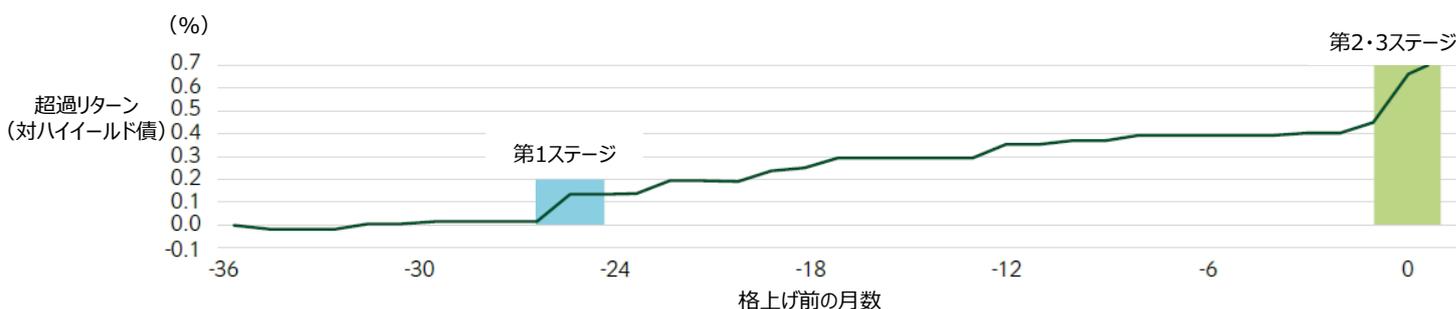
### 第2ステージ：格上げの公表

格付け機関の格上げの公表を市場はポジティブに受け止め、投資適格社債に投資する広範な投資家層からの購入を見越した買いにより、価格が上昇します。

### 第3ステージ：「強制」購入

格上げされることで、その月末にはパッシブファンド（基本的に指数に組み入れられている銘柄に投資する投信）やETF（上場投資信託）がパフォーマンスを指数と連動させるため、「強制的」に購入する傾向が強くなります。このような購入により、ライジング・スターの出来高は増加し、価格はさらに上昇します。

### ライジング・スターがアウトパフォームするステージ



※上記はインサイトが試算した一般的な傾向を示したものであり、すべてのケースにおいて上記のような動きになるとは限りません。  
出所：ブルームバーグのデータ、インサイトのコメントを基にBNY Mellon・インベストメント・マネジメント・ジャパン株式会社が作成

※上記は過去のデータおよび実績であり、将来を予測もしくは保証するものではありません。また、上記コメントは作成時点（2023年5月）のものであり、今後、予告なしに変更される場合があります。

# ライジング・スターを狙え！ ～フォーリン・エンジェル投資の魅力～

## (ご参考)

### ハイイールド債を上回るフォーリン・エンジェル債のパフォーマンス

この数年間、フォーリン・エンジェルの格上げが加速度的に増加しており、フォーリン・エンジェル投資戦略を検討するには理想的な時期である可能性を示しています。

伝統的なハイイールド債の発行企業は、資本市場で活発に起債することが難しいような、規模の小さい企業が多いですが、フォーリン・エンジェルの中には、大規模な資本をもつ多国籍企業が多く存在しています。例えば、フォーリン・エンジェルの指数には、フォード、デルタ航空、ボーダフォン等の有名企業が名を連ねています。

これらの企業は、過去には投資適格であったこともあり、根本的に財務基盤が脆弱ではないため、ライジング・スターになる可能性が高い企業群であると当社は考えています。

このようにライジング・スターを捉えやすいフォーリン・エンジェルは、過去の実績を見ても、一般的なハイイールド債よりも高いリターンを実現しており、投資対象として魅力的であると考えられます。

#### パフォーマンス推移

(1996年12月末～2023年4月末、月次、円ベース)



※チャートは起点を100として指数化

フォーリン・エンジェル・USハイイールド指数：ICE BofA USフォーリン・エンジェル・ハイイールド指数、一般的なUSハイイールド指数：ICE BofA USハイイールド指数  
出所：ブルームバーグのデータ、インサイトのコメントを基にBNY Mellon・インベストメント・マネジメント・ジャパン株式会社が作成

※上記は過去のデータおよび実績であり、将来を予測もしくは保証するものではありません。また、上記コメントは作成時点（2023年5月）のものであり、今後、予告なしに変更される場合があります。

# ライジング・スターを狙え！ ～フォーリン・エンジェル投資の魅力～



## <投資信託に係るリスクについて>

投資信託は一般的に、株式、債券等様々な有価証券へ投資します。有価証券は市場環境、有価証券の発行会社の業績、金利の変動等により価格が変動するため、投資信託の基準価額も変動し、損失を被ることがあります。また、外貨建の資産に投資する場合には、為替の変動により損失を被ることがあります。そのため、投資信託は元本が保証されているものではありません。

又、投資信託は、個別の投資信託毎に投資対象資産の種類や投資制限、取引市場、投資対象国等が異なることから、リスクの内容や性質が異なりますので、ご投資に当たっては各投資信託の投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください。

## <投資信託に係る重要な事項について>

- 投資信託によっては、海外の証券取引所の休業日等に、取得、換金の申し込みの受付を行わない場合があります。
- 投資信託によっては、クローズド期間として、原則として換金が行えない期間が設けられていることや、1回の解約金額に制限が設けられている場合があります。
- 分配金の額は、投資信託の運用状況等により委託会社が決定するものであり、将来分配金の額が減額されることや、分配金が支払われないことがあります。

## <投資信託に係る費用について>

投資信託では、一般的に以下のような手数料がかかります。手数料率はファンドによって異なり、下記以外の手数料がかかること、または、一部の手数料がかからない場合もあるため、詳細は各ファンドの販売会社へお問い合わせいただくか、各ファンドの投資信託説明書（交付目論見書）等をご覧ください。

- 申込時に直接ご負担いただく費用・・・・・・・・・・ 申込手数料 上限3.85%（税抜3.5%）
- 換金時に直接ご負担いただく費用・・・・・・・・・・ 信託財産留保額 上限0.30%
- 投資信託の保有期間中に間接的にご負担いただく費用・・信託報酬 上限 年率2.035%（税抜1.85%）
- その他費用・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 上記以外に保有期間等に応じてご負担いただく費用があります。

※上記費用の総額につきましては、投資家の皆様ที่ファンドを保有される期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

※上記に記載しているリスクや費用項目につきましては、一般的な投資信託を想定しております。費用の料率につきましては、BNY Mellon・インベストメント・マネジメント・ジャパン株式会社が運用するすべての投資信託のうち、徴収する夫々の費用における最高の料率を記載しております。投資信託に係るリスクや費用は、夫々の投資信託により異なりますので、ご投資をされる際には、事前に良く投資信託説明書（交付目論見書）や契約締結前交付書面をご覧ください。

## <ご留意事項>

- 当資料は、BNY Mellon・インベストメント・マネジメント・ジャパン株式会社が情報提供を目的として作成した資料であり、特定の有価証券の勧誘を目的とするものではありません。
- 当資料は信頼できると判断した情報に基づき作成しておりますが、情報の正確性・完全性について保証するものではありません。
- 当資料に掲載されている数値、図表等は、特に断りのない限り当資料作成時点のものであり、事前の連絡なしに今後変更されることがあります。
- 当資料中のグラフ、数値等は過去のものであり、将来の運用成果等をお約束するものではありません。
- ファンドに生じた損益は、すべて受益者の皆様に帰属します。



BNY Mellon・インベストメント・マネジメント・ジャパン株式会社  
 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第406号  
 加入協会：一般社団法人投資信託協会  
           一般社団法人日本投資顧問業協会  
           一般社団法人第二種金融商品取引業協会